



「秋のバラがきれい」
松岡 栄子さんの作品



「松とまつぼっくり」
松岡 栄子さんの作品



「富士と自由の女神」
小坂 善男さんの作品



「お台場の正月」
小坂 善男さんの作品



「雨のふれあい橋」
宮尾 賢さんの作品



「ビルの谷間の紅葉」
宮尾 賢さんの作品



ボートレース「位置について!」
泥谷 隆史さんの作品



「ある日の高浜運河」
泥谷 隆史さんの作品

編集部では表紙・読者ギャラリーの作品[写真・イラスト・俳句など]を募集しています。

大募集
写真・俳句・
イラストなど

この地域にちなんだ作品をお送りください。応募方法は作品にタイトルとコメントを添えて、住所・氏名・電話番号・作品返却希望の有無・匿名またはペンネーム使用希望の有無を明記の上、べいあっぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOKです。携帯写真も大歓迎です。読者のあなたが「べいあっぷ」を盛り上げてください。

問い合わせ・作品の送付先

住所:〒108-8547 ※郵便番号だけで届きます
芝浦港南地区総合支所べいあっぷ編集部
電話:6400-0011 FAX:5445-4590
Eメール:sk-kuminnokoe@city.minato.tokyo.jp

次回の締切りは 2月8日(金)必着です

掲載希望サークル募集!

編集部では、港区ベイエリア内に在住、在勤の方が主催しているサークルを募集します。サークルの名称、活動内容、代表者の住所・氏名・連絡先、主な活動場所を明記の上、メール、ファックスまたは郵便でご応募ください。

※営利目的や宗教活動および政治活動を目的とした団体の応募は、ご遠慮ください。
※誌面の都合上、掲載できない場合もございますのでご了承ください。
※必要に応じて、編集部で取材をさせていただく場合がございます。

問い合わせ・応募先

〒108-8547 ※郵便番号だけで届きます
芝浦港南地区総合支所べいあっぷ編集部
電話:6400-0011 FAX:5445-4590
Eメール:sk-kuminnokoe@city.minato.tokyo.jp

芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場地区の魅力発信・創造のために 港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト

第1分科会活動報告

身近にあって意外と知らない?! 「水の施設見学会」

まちを知ろう企画第2弾、「水の施設見学会」は11月7日に天王洲水門と芝浦水再生センターへ行ってきました。

芝浦港南地区内の海岸部にはいくつか水門があります。この海に面した水門、実は高潮で海側の水位が高くなったとき、水門を閉めて運河側の水位の上昇を防ぐためにあるのです。まさに私たちの生活を守る、重要な存在だったんですね。当日は、天王洲水門の月に1回の定期運転日でもあり、東京港防災事務所の方の説明とともに、目の前でゆっくり閉じてゆく水門を見ることができました。

芝浦水再生センターでは、施設の概要や水再生の仕組みの説明を受けた後、施設内の設備を見学して回りました。下水は、沈砂池【下水が入る最初の池で大きなごみや土砂類を沈殿させる】⇒第一沈殿池【沈みやすい汚れを2〜3時間かけて沈殿させる】⇒反応槽【微生物の入った泥(活性汚泥)と空気を加え、6〜8時間かけて下水中の汚れを微生物に分解させる】⇒第二沈殿池【反応槽でできた泥のかたまりを3〜4時間かけて沈殿させる】の過程を経て最後に塩素殺菌をして運河に放流されています。また、一部はさらに高度処理をしてトイレ用水などに再利用されています。



芝浦水再生センター処理過程のサンプルです



反応槽でかき混ぜられている下水



見学者の目の前で、大きな水門がゆっくり降りていきます

両方とも私たちの生活に必要な不可欠な施設であることもあり、見学に参加された皆さんは、担当の職員に熱心に質問し、それぞれの施設の重要性を再認識されていました。

第1分科会の活動の様子は、
<http://minatoku.naturum.ne.jp>をご覧ください。

第3分科会活動報告

今年度の第3分科会は、2つのプロジェクト(活動)が動き出しています。

●『地域の環境美化』の取組み～地域の困りごと解決プロジェクト(12名)

地域の環境美化については、ゴミの散乱状況の解消のため、ポイントを定めてゴミ箱の撤去やゴミ箱のふたの形状を変更するなどし、ゴミの発生量のチェックを行っていく予定です。

また、タバコやゴミ、放置自転車などのまちの美化を阻害する要因を取り除くための環境美化の啓発を行っていく予定です。私たちのまちは、私たち一人ひとりの心がけできれいに保ちましょう。

●地区版基本計画検討プロジェクト(23名)

7月から始まった平成21年度からの港区基本計画の策定に向けた、芝浦港南地区版の基本計画の検討は、現在、地域の課題のまとめに向けた議論を行っています。

具体的には港区基本構想の3つの分野

- ①かがやくまち(まちづくり・環境分野)、
 - ②にぎわうまち(産業・コミュニティ分野)、
 - ③はぐくむまち(保健・福祉・教育分野)、
- に対応する地域の課題を中心に検討していただいています。

今年度末には、プロジェクトメンバーから区に対して地域の課題等を提言していただく予定です。

「あんなまちに、こんなまちに」

新たな「芝浦港南地区版の基本計画」は、今までの分野別の計画にプラスして、地域の課題を切り口として策定するものです。私たちのまちの魅力アップ・課題解決に向けて、ぜひご意見をお寄せください。1月には、以下の方法でご意見をいただく機会を設ける予定です。(詳細は、管内の公共施設や区掲示板でお知らせします)

- ・区ホームページでの意見募集
- ・芝浦・海岸、港南、台場の3地域における説明・意見交換会
- ・管内公共施設でのアンケート

その他、随時、ご意見をお寄せください。
地区政策課 FAX:5445-4590

新米パパの 子育て相談



質問:冬になり乾燥してきますが赤ちゃんの肌のケアや室内の温度調節ではどんなことに気をつければよいでしょうか?

台場保育園の看護師がお答えします! : 赤ちゃんの肌は、大人よりも薄くて弱いものです。

皮膚を乾燥から守る「皮脂」は、生後2か月ごろまではお母さんのホルモンの関係で分泌されますが、この時期をすぎると分泌がとてま少なくなり、肌が刺激を受けやすい状態になってきます。さらに冬の乾燥した空気で刺激を受けやすくなっていくので、保湿ケアをしてあげましょう。保湿ローションは、お風呂上りに使われる方が多いようですが、一日に何度もつけてあげてもかまいません。「弱酸性」の、肌にやさしいものを選んであげると良いかと思えます。また、保湿効果のある入浴剤を入れてのお風呂も、全身の保湿ケアが簡単にできるのでおすすめです。冬場の室内の快適な温度は20〜24℃程度、湿度は40〜60%が目安です。温度計の目盛りだけで判断するのではなく、ときどき背中や首筋などをさわって汗をかいていないかチェックしたり、ご機嫌をみながら調節してあげるといいかもしれませんね。(木村 優香)